

2019年 3月 吉日

人間ドックご受診者 様

一般財団法人 滋賀保健研究センター
診療所長 安田 斎

人間ドックにおける検査項目変更の件について

今般、下記の諸理由にて、人間ドックの検査項目の一部を変更することになりましたので、ご理解の程、宜しく願い申し上げます。尚、皆様方の健康管理につきましては、これまで以上に鋭意努力致す所存ですので、一層のご支援を賜ります様、お願い申し上げます。

記

人間ドック検査項目変更の内訳

中止検査項目：ZTT、TTT

新規採用項目：網赤血球、鉄（Fe）

変更の理由

人間ドック検査項目等で実施しておりました化学的検査の膠質反応検査「ZTT」・「TTT」の2項目につきまして、平成30年度の診療報酬改定によって保険点数の算定対象から外れ、生試薬製造会社での製造が中止されることから、平成31年度の検査項目より削除せざるを得ませんので御了解下さい。

新規項目として、網赤血球、鉄（Fe）を採用いたします。

網状赤血球は赤血球の中で最も若いもので、赤芽球が成熟し脱核した1~2日以内の赤血球です。網状赤血球の増減は、骨髄での赤血球産生の指標となり、貧血の原因精査や治療効果の評価に有用です。

鉄（Fe）は赤血球の造血や、生体のエネルギー代謝に必須の金属で、鉄の血中濃度を測ることで、造血機能を評価したり、生体内の鉄の状態が確認できます。また、鉄（Fe）は健診で高頻度に見られる貧血の中でも最も多い鉄欠乏性貧血の状態を、追加検査することなしに一次検査で評価することが可能です。

以上

検査項目を変更することにより、今まで以上に有意義な人間ドック健診の実施にむけ、努力致しますので、よろしくお願い申し上げます。